## 相国寺御用達

# 京另菓

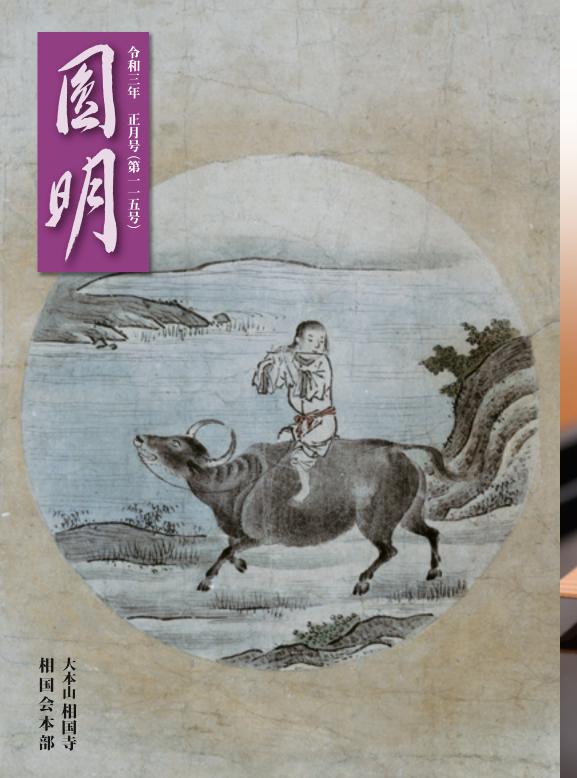
ず、熟練された職人の手で、一本一本丁寧にお、熟練された職人の手で、一本一本丁寧にた、最の「雲龍図」(狩野洞春筆)に感銘を受け、蔵の「雲龍図」(狩野洞春筆)に感銘を受け、蔵の「雲龍図」(狩野洞春筆)に感銘を受け、

大切な方への心を込めた贈り物に、お作りいたしております。

京名菓 雲龍をどうぞ…







# 相国寺、慈照寺等行事休止、変更一覧(今和三年一月より五月まで)

ご確認ください。 相国寺派ホームページ等にて 中止、縮小させていただきます。 の拡大防止の為、以下の行事を 今後の詳細につきましては 新型コロナウイルス感染症

URL https://www.shokoku-ji.jp



通年

本山維摩会(相国寺坐禅会)

令和二年十一月一日~令和三年一月十七日 承天閣美術館「い のりの四季

仏教美術の精華」

開催中

一月三十一日~ 四月十八日

承天閣美術館

「相国寺·金閣·銀閣 梅の余薫/相国寺の歴史と寺宝」 開催予定

三月二十日

相国寺彼岸会 檀信徒関係者の参拝は中止

三月二十四日 六月四日 相国寺春の特別拝観

開催予定

慈照寺春の特別拝観

引続き休止中

未定

東京維摩会(相国寺東京別院坐禅会) 引続き休止中

引続き休止中

慈照寺坐禅会

『十牛図』(六、騎牛帰家 周文筆)

解説は2ページを参照

表紙写真

歳 且 祝 語

管長 大龍窟 有馬 賴底

令和三年

此日小春、 万事傷心、 梅花旧に依って、去年の枝ばいかきょうよ 天回り地轉ず、 歳旦 人見えず 別時に似たり 米翁が姿

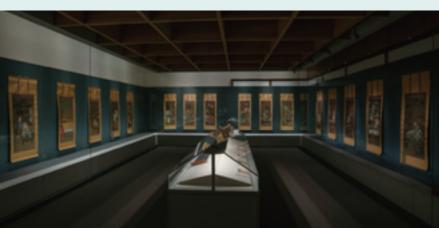
好

大龍叟

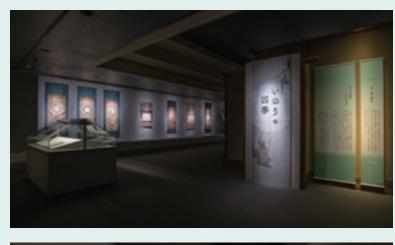
梅花は依然として、去年の枝に咲いている。 この日は小春、誰も見ていない。 すべて心がいたむ、いつ別れが来るか。 年はめまぐるしく変わってゆく、

いのりの四季

-仏教美術の精華 ] 展 展示風景













群鶏蔬菜図押絵貼屏風 伊藤若冲筆 江戸時代 相国寺蔵





足利義満像 飛鳥井雅縁和歌賛 室町時代 重要文化財 鹿苑寺蔵

墨梅図 玉畹梵芳賛 室町時代 慈照寺蔵

展覧会 予定

相国寺・ 金閣

梅の余薫 相国寺の

### 二〇二一年一月三十一日(日) ~四月十八日(日) 史と寺宝

承天閣美術館における コロナウイルスに対する予防対策の一部を紹介



入口にて検温の実施と 足踏み式の消毒器の設置



京都市のコロナウイルス追跡サービス に対応

コロナウイルスの 飛沫防止用シートの設置など





アンケートをQRコード式に変更



ご不便をおかけいたしますが、ご来館くださった皆様に安心して 楽しくお過ごしいただくため、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。





屋根葺替工事の起工式が行われました。 山木執事長・澤執事により「舎利殿\_ 則回の平成十四年以来、「

舎利殿を望む踊場に、 が見えなくなるため、鏡湖池を挟んで 屋根の傷みが目立ってきた事と、コロ 大型の写真パネル

をしており、皆様が『円明』を目にされ 上事の完了は令和二年 た金閣を御覧

その頃には、コロナウイルス感染症が 沢山の参拝者に喜んでいた



「舎利殿」―層で執り行われた起工式法要



設置された大型写真パネル

写真から

一枚の

相国寺に残るガラス乾板①「庫裡(香積院) 解説◎柴田明蘭

デジタルカメラが普及した現代でもその目的は変わっていません。 記録比較をすることで、 限り同じ場所の同じカメラポジションで撮影し、過去と現在の 今回より相国寺に残る古い写真資料を紹介します。可能な 807年再建の香積院です。 時の移ろいを感じていただこうと思います。

今回再現撮影して分かったことは、当時は庫裡玄関の

正面に大きな松の木があり、また左手楼門横の丸く刈り

整えられた大きな金木犀が、現在は松に変わっています。 よく見ると、以前は庫裡の出入口が三ヶ所あり、背後に は大きな木々が茂っていましたが、今は全く無くなって

※ガラス乾板とは…

いる事がわかります。

厚さ1~2 mm程度の無色透明の ガラス板の表面に感光乳剤 を塗布したもので、主に 1870 年代初頭からフイルムが 開発される 1890 年代ごろまで 使われていた。



写真は時を記録する道具として19世紀に発明されました。

URL http://www.shokoku-ji.jp E-mail kyogaku@shokoku-ji.jp (教学部)

本誌『円明』のバックナンバーについて、平成20年夏発行の第90号以降は、 相国寺派ホームページ内でご覧いただくことが出来ます。 東山だより 北山だより 坐禅会のご案内 相国寺の庭園 NHK正月時代劇 相国寺史編纂室だより教化活動委員会活動報 牛忌早見表 **本山だより** -頭御挨拶 国寺史編纂室だ 頭御挨拶 春の 「ライジ 〈第九回〉 北山台杉 相国寺に残るガラス乾板① 告 グ若 冲 仏教美術の精華」展 天才 か く覚醒せ ŋ

のすがた 「縄衣文殊 図 館におけるコロナウイルスに対する予防対策 「庫裡(香積院)」 教化活動委員会委員長 演劇塾 …… 宗務総長 相国会会長 長田学舎 長岡造園 Ó 片佐有 佐 河 長 部 を 田岡 分 岡分馬 紹 洋 秀 医 宗 賴 介 三順底 志晃

会

長

令和三年

元旦

性

住住住住住

祖承宗隆

田加木五梶牛久

山保教傳忍道昭

本部長

承天閣美術館館長宗務、総長長瀬天閣美術館名誉館長管 部

照寺 如 光 寺 寺

慈照院副住職 栄寺 住 住 住

相国会総裁 副総裁

上岡分馬

正匡宗賴

道三順底

宗

健山紹道永雲順底

支 正副 長

宗

部

住

有平荒江久鈴佐

宗景文正哲景宗

浦塚木上山木分賴

長得院副住 養源院副住

区

区 区 林寺住職(正

 $\equiv$ 

国寺派 庶務部長兼任

同

豊光寺副住職

六 五

区 区

龍源寺住職(正 富田寺住職(正 園松寺住職(副

照 寺 鹿

苑

寺

廣院

住

同

瑞春院副住

住

須 和

集賢

信明

**大光明寺住職(副** 

乗寺住職(正

山保人教



管長 大龍窟 有馬賴底

相国会、檀信徒の皆々様におかれましては、新年を無事に

迎えられたことと存じ上げます。

た。医療従事者や関係者の皆さんの日々の努力があり、一度 おり、世界的に見ても全く予断を許さない状況です。 は落ち着いたかに見えた我が国の感染者数は再び増加して 昨年は、人類にとって全く予想できなかった新型コ スが蔓延し、長期間の脅威にさらされることになりまし 口 ナウ

ことであります。 長期間の入院となりましたが、幸いに快方に向かい、有難い で さんの方々にお出でいただきますが、それもかないません 11 収束を願っております。私は、昨年思わぬ大病にかかり、 した。宗門では疫病退散を祈念した法要も行い、一日も早 去る十月二十一日の開山忌法要は、例年なら相国会のたく

0

ウ まなりません。同じ空間で一同の和合を図るために、同じ釜 の湯から練られた濃茶を複数人で飲み回すものでありますが、 お濃茶を頂戴することにもなりましょうが、今年はそれもま 本来ですと新春は、茶道各お家元の初釜式に招かれまして、 ルス感染予防のために、それが出来ないのであります。

替え工事を致しております。近々、美しい は 中 る 11 止 ました。 でしょう。 拝観客の て、最前線で従事していただいております。その鹿苑寺で 相 国寺一 や延期となり、 そのような中、職員さん方も連日交代勤務制 減 Щ 「でも、 少期間を利用して、 諸行事や特別拝観、 鹿苑寺、慈照寺でも拝観者数が 金閣(舎利殿)の屋根 坐禅会のほとんどが 姿をご覧い 激 ただけ 減 0) を敷 V た

12

畏れず、 さんありました。本誌前号で記したように、我々は恐れず、 昨 コ 年 は、 堂々と前を向 ロナ禍」「ウィズコロナ」など、初めて聞く言葉がた ウイ ル ス 感染 いて、 0) 『轉禍爲福(禍転じて、 発生で「パン ・デミ ツ ク 福とする)』 ク ラ ス

まで上手く乗り越えていきたいものです。

## 『歩々是道場』

力を 況下でこそ、 向 『十牛図』は、禅の教えを端的に表したものですが、こうい の生活で何ができるか、そのヒントを得たいものです。 か 丑 歳を迎えて、 合わせてま W ひとりひとりが 本来の自分を見つめなおし、どう生きるか、 11 本年は歩みを遅くとも、 りま 一歩一歩、確実に歩みを進めるべく、 しょう。 相国寺が所蔵する周文筆 ウイル ス感染収束へ 日々 う状

13

期待した 延期になった東京オリンピ V) ということを述べて、年頭のご挨拶といたします。 ック・パ ラリ ン ピックの 開



者数は n 対策に世 おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願 相国 ば医療体 昨年は新型 もなお増 アメ 寺派寺院各位、檀信徒及び相国会会員の皆様、 界中が混乱する状況に至りました。日本においてもその感染 リカ合衆国やヨーロッパの諸国に比べると少ない方ですが 制 コロナウイルス(COVID19)の世界的な蔓延により、その 加傾 0) 崩壊や死者の増加につながり、その結果、経済活動が 向にあり、 予断を許さない 状況です。 い申し上げます。 新年明けまして 感染が拡大す

14

その 停滞 外出規制や行動規制をすれば、ますます経済は疲弊していくことになり、 ながら、感染者を最小限に抑える施策が求められています。 調整 し失業者が増えるという事態に立ち至ります。 は大変むずか しいものとなります。経済活動の活性化を促し そうならない

拝察い 格差はありますが、新型コロナ対策で大変ご苦労なさっていることと 玉 たします。 寺派各寺院にお 心よりお見舞い申し上げます。 かれましては、 感染者の数にお 11 て地域 13

**1** 

出された緊急事態宣言以来、相国寺の寺務所をはじめ、 におきましても連携して数回に渡り交代勤務を実施して参りました。 京都はまだ感染者が少ない方ではありますが、最近は確実にその数が 加 相国寺におきましても、 7 おり、 さらなる方策を講じなければなりません。 感染対策に苦心致して参りました。 鹿苑寺、 昨年 四 61

せん。 すれ を見据えた上でこれから は お また相国寺の運営に大きく貢献していただいて 41 4 ば相 ては、拝観者の数が激減し、現在少しその数が増えてきて 昨年 国 |寺派 · の 二 十 の運営にも支障をきたすことは必定です。宗教 パ ーセントにも満たない の教団の運営を考えてい 状況です。 いる鹿苑寺、慈照寺に かなけ ح れば のまま推 いると なり 0) 本質

鹿苑寺、 緊迫した事態に、 相国寺本 しを進め や事務の とは いえ、 慈照寺の三山 山 効率化を図り、 7 0) 11 コ 、ます。 拝観も今春より再開する予定です。 口 ナ禍 規則改正の成果が生きることになりました。 昨年十 が連携して、コロナ対策を打ち出し、 の影響は 職員 月の承天閣美術館 の雇用を維持しながら、 負 0) 効果ば かりでは 0) 開館をかわきりに ありません 勤務体制 経費 相 で の削減 の見直 国寺、

16

ります。 作業 による配信をはじめ、 ル 化を促進し、 また、寺務体制においても、できるかぎりネット環境の整備やデジタ 0) 効率化を図り、これからの社会を見据えた宗教活動を行って X ル やズームによる打ち合わせ、 オンライ ンで の作業の拡大をはじめました。 研修会の YouTube

か だきますようお 対応策を進め にも治療 ŋ コ 口 は ナ 薬やワクチンの開発も進んでいるようですので、 禍 あり 0) ませ 今後は不透明 7 願 41 ん。こ 11 かなけれ いたします。 0) 苦境 ばなりません。どうか皆様のご支援をいた であり、更なる変動も考えられます。 0) 時 期に、 萎縮することなく、 悪い 必要な 状況ば

1

とを願 本年 って、 は コ 口 新年のご挨拶といたします。 ナ禍を克服し、 さらなる発展 の始まり Ó 年でありますこ



和国会会長

朎

岡

匰

全国 不自由な生活、 くれぐれも御自愛下さい 有馬賴底管長はじめ一 の檀信徒の皆さま、この度の新型コロナ菌禍。 如何お過ごしですか。 山 の御住職並びに関係 お見舞い申 の長きにわたる 者の皆さま、 し上げます。

18

立派に社会人としての勤めをはたし、この度は一堂に会して、 檜になろう。」と飛び立っていった生徒たちが、「古稀」を迎えて、 か つて私は、京都の府立高校で教鞭を執っていました。「あすは、

私の「米寿」と「叙勲」を祝う会を開いてくれました。

込んでいる」という熱の籠った説教を拝聴し、驚嘆し、深く感動 「仁王像」のような顔で全身汗だくで、「この瞬間に全生命を打 ところに連れて行きました。静かに庭園を観賞した後、 しました。 の難しさと「洗心」の大切さを知りました。ご住職が、真っ赤ない。 の坐禅。 実は、私は彼らを高二の秋、大徳寺の大仙院の尾関宗園禅 ピーンと背筋を伸ばし、不動の姿勢を保って坐ること 初めて 師の

19

での 臆することなく堂々と生きることができた」と自信たっぷりに そのようなことがあっ あ 0) 時 0) 体験と感動が話題になり、「社会に出て、 てか、こ の度の宴席では、次々と大仙院 存分に、

それぞれが 発表していました。

人生」、 では とができました」と淡々と語ることに、思わず涙しました。明る 話 爽や 特に な 又「おしゅうとめを長い 女性 · 1 か 間違って で、 「するか、 は にぎやかな祝宴でした。「できるか、できな わが子を立派に育てあげ、「今では孫が可愛い (V なかった、とほっとしました。 しな いか」だと突き進んできた私の「実践 間看護し、 静かにあ の世に送るこ 41 نے か

20

昔話を繰り が それ つ そのような時、「秋分 てきました。「三密」を避けようと老妻と部 か ら半 返す生活。そろそろ話 -年後、 傲さらまん な人類 0) H 0) 早朝七 油断 の種も盡きかけ の隙を突い 時前、 相国 て、 屋 てきました。 僧堂 に籠って、 コ 0) 口 ナ菌

常迅速 る墓前 鬱々とした心 玄徳老師を訪ね、 文」を誦経し、さらに僧堂の禅堂に掲げる板木の偈「生死事大 ただきました。その後、 n で「摩訶般若波羅蜜多心経」「白隠禅師 か 時人を待たず」を大声で三唱しました。 らは「今」を大切に生きて、老人 は、「精気」に満ちた気持ちにかわ 立派に飾ざられた精霊棚を前にして、 父の墓参りをしました。 の生きざまを「確か」 坐禅 つ 森閑静澄な魂 和 てい 41 讃二 つの ました。 御教示 四弘誓 間に 無 願 か 11

と見てもらおうと、 明る い気持ちで帰路につきました。

4

を見届 13 9 け 死 つるまで  $\lambda$ でも は 11 死ね い、と思 な 4 って 気がし 11 ましたが、「コ てきました。 口 ナ禍」 の結末

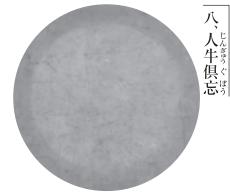
今年も 御 教 示の ほど、 よろ しくお 願 11 11 たします。



心の平安が得られれば、 牧人と牛は一体となり、牛を御する必要もない



捉まえた牛を手懐け、 放さぬように押さえておくことが必要である



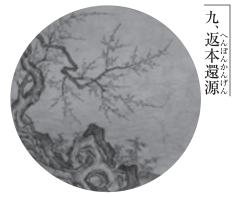
牛のこともすべて忘れ、 忘れるということもなくなる世界



家に戻ってくれば、牛を捉まえてきたことを忘れ、 牛も忘れる



悟りの世界を飛び出して、再び世俗の世界に入り、 人々を導いてゆく



牧人も牛もいなくなり、 ありのままの世界がひらかれる

表現する。 中国宋代の禅の入門書。 中国宋代の禅の入門書。 真の自己を牛、真の自己を求める自己を生、真の自己を求める自己をなりとして



経典や仏の教えによって牛を求めようとするが、 未だ捉まえられない状況



やっとの思いで牛を捉まえたものの 未だ飼いならすことはできない



真の自己である牛を見つけようと発心したが、 牛は見つからないという状況



ようやくのことで牛のすがたを見つけたところ





 $\equiv$ 

cm

相国寺蔵一八四・

本墨画淡彩

周文筆

# 相国寺の

植昭 長岡造園 長 岡 秀晃

北

山

台

作られたものです。

るために考案され

う特徴があり **、ます。** は「シロスギ」という種類の杉で、実が付かず 樹形も単幹(根元から幹が一本の物)ではな

化粉が飛ばないとい

大本山相国寺に数ある樹木

0)

し変わった樹形の「北山台杉」を紹介 るのは単幹のまっすぐ伸びた樹形や

た物だと思います。

それに加えて春先

0

北山台杉と相国寺型灯籠

普通の樹木は背が高くなるとどう 植えることが出来るのです。 しても横幅が広が ース」な点だと私は考えています。 お の美しさ以外にもう一 ようになりまし 7 台杉は取り木の幅以 くことがありません。そのた 矢の ために使用しました。 賞用樹木としても多く使われ いて台杉は蓬莱の庭や承天閣 が高 たスペースで山の雰囲気を 庭ではこの特性を活かし、 の玄関に植えられています。 台杉が優れ 特異さ、 くても狭 さから、 細くまっ ってくる てい いスペー 庭園樹木と 上に広がっ つ「省ス のです は、 ・スに 山内



蓬莱の庭



台杉鎌

剪定には「台杉鎌」と呼ばれる柄の長 を想像されるかと思いますが、 61 専用の鎌を使用します。 には定期的 台杉 剪定というと剪定鋏との 0) 美し な剪定作業が欠 い姿を維持 して か 台杉の こぎり せま

木から新たに出てくる矢の中から良い物を選び残しておきます。残す矢を傷 すぎてもいけ した矢を何年 打ちを適切に行うことで、まっすぐな矢になります。 ように気を付 矢を伐採します。矢の「世代交代」を行っていくのです。 ない ので木によって枝打ちの量を見極めながら行います。また、 もかけて成長させ、適当な長さまで育った時点でもともとある ij ながら取り木も風通しが良くなるように手を入れます。 枝を残しすぎても減 ے つけ 取 6 0) n

伐採した矢は古くから材木として使用されてきました。庭師の世界でも、 脚立 が多くなり、 の添え木・ 少し寂しさを感じます。 支柱などとして使われて います。 最近は時代の流 れ 脚立を で アル

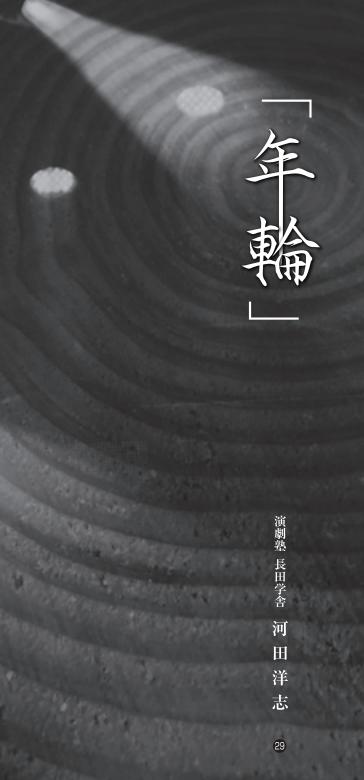
0) 寿命 サ 7 は長く、 います。 クル はそれ以上に優れたエコなシステムではないかと感心します。 昨今間伐材を使用した商品を見かけることがありますが、 一○○年から二○○年もの間繰り返し材を取ることが出来

狭い土地で少しでも多くの材を取るために編み出した先人の知恵、そしてその樹形 の美しさに気づき庭園に取り入れた先見の明に敬意を表したい思いです。

きつつも、ほっと一息ついて凛とした台杉の美を是非ご覧になってみてください。 はございますが、御本山にお越しになられる際には感染対策をしっかり の皆様並びに読者の皆様は大変な日々をお過ごしのことと存じます。そんな中で 現在世の中はコロナ禍にあり収束の兆しがなかなか見えてこない中、本山関係者 していただ



台杉畑の風景



28

若狭のくにを ひらかれたひこひめ様の宮居には 千年杉がおいしげる せかいの人と手をつなぎ 楽し 遠敷の まなびやに



それが六年間です。だからなのでしょうか、 歌うその雰囲気が、ただただ気持ち良く歌っていたように思います。今の小学校ではどう かわかりませんが、私の頃は週一回もしくは月一回、校歌を歌っていたと記憶しています。 ているのです。小学生の私は、歌の意味より、ピアノの伴奏にのせてみんなが心ひとつに 人生を歩む時いつも大切にすれば間違いないと思われる指針がさりげなくうたいこまれ もしっかり私の中に残っていたのです。この歳になって、改めて歌詞の意味の深さに感動 となりました。今回、五十年ぶりに校歌に思いを致しましたが、なんと歌詞もメロディ れているような気持ちさえするのです。 ぼえました。 母校小浜市立遠敷小学校の校歌です。残念ながら、二〇一九年三月に統合 四番まであるのですが、遠敷の中の誇り得る寺社や川、行事は勿論、 一番歌った処は、自分の血肉となって身体に の為閉校

30

ます。 杉の他にも、樹齢千年を超える大樹が数多くあります。樹木には年輪があり、一年にひと の気候・環境の変化も分かるそうです。年輪は、その樹木の来し方、経験、歴史を物語って つずつ増していきます。ですから、年輪をかぞえれば、その樹木の年齢がわかると言われ ある若狭姫神社の境内で、本殿を守る様に今もそびえ立っています。日本にはこの千 歌詞の るのです。 さらに年輪を見れば、気候の良し悪しや、火山が噴火した、公害や病に侵された等 中に「千年杉がおいしげる」とありましたが、この千年杉は、旧遠敷小学校前に

思いも納得がいきます。小学校の校歌が、私の年輪にしっかりと刻まれているのです。 この様に考えると、初めにお話した「小学校の校歌が自分の血肉になっている」とい ねて来た経験や体験は、樹木の年輪のように私たちの中に刻まれ、消える事がありません。 一瞬を積み重ねて生きているという意味では樹木と同じです。私たち一人一人が積み重 人間である私たちに、年輪のように目に見える形で現れるものはありませんが、一瞬 う

することは、心を尽くして努力すれば誰でもある程度は出来ると思います。しかし、 が今まで経験し、心と身体に刻んできた数々の年輪が、その人物を体現する際に物を言う 私が十八から続けている演劇は、正に、人に刻まれている年輪に思いをはせ、それを し量ってゆくことだといえます。台本の中の人物を詳しく読み解いて正しく理解 を自分の心と身体を使って体現するのは、容易ではありません。そんな時、

場合があるのです。

とがもてはやされているように感じます。 く価値のあるものだと思います。 ねた年輪が、様々な心の襞を生み出してくれたのだと実感する事がよくあります。 私は、ごく平凡な人間です。そんな私でも年を重ねる中で、知らず知らずのうちに積み ではないでしょうか。歳を重ねて初めて分かる事、 中高年であっても「まるで年齢を重ねていないように若くて元気」というこ しかし、歳を重ね老いていく事は、とても素敵 感じる事は、 自分にとって素晴 最近

方が正しいのかも知れません。 を教えています。とは言え、私はまだまだ未熟者です。若者と一緒に学んでいると言った 私は現在、東映俳優養成所で演劇(実践演技論)の指導をさせていただいてい の若者たちに、演劇の基礎と、俳優・演劇人・社会人として生きてい くため います。 の心の姿勢

あればこそだと考えています。 講師として対峙できているのは、 若者たちは素直で、心も柔軟です。何より若さが輝い ひとえに、先程お話した「自分に刻まれて来た年輪」が ています。そんな若者たちに私が

全員が出演して一つの作品を作り上げました。 昨年の十月、私の授業の締めくくりとして、クラス全員で三十分程の演劇を上演しまし 一人が書いた台本を元に、一クラス十数人全員が知恵を出し合い、協力し、



若狹姫神社の千年杉(筆者撮影

それは今後、 としては感じられていないのではと思う事もありました。ただ、それはそれで良い ていきます。 生はとても素直に聞いて、その通りにやろうとしてくれますので、どんどん稽古は前進し いと思う処を、具体的な例を上げて、その気持ちを理解できるように指導しました。受講 心の動きが求められるシーンが幾つもある物語でした。 素敵なドラマになりました。登場人物それぞれに喜怒哀楽の感情が描かれ、とても複雑な と言う作品を上演しました。 心います。 41 の捉え方や考え方があり、とても難しいテーマでしたが、皆よく人物に生きてくれて、 あるクラスは、コロナ禍に翻弄される四人家族を中心に据えた『コロナがくれたもの』 人たちには、そういう心や気持ちがあるということに触れるだけで大きな勉強です。 かつての私のように・・・。 しかし、若い受講生には私が感じるほどの心の痛みや喜びは、心の深 彼等が人生を送り 現在進行形の問題で非常に身近にある事柄だけに、 、経験を積み重ねる事で、 稽古の時、気持ちの表出が足りな いずれ分かってくれるだろうと .のです。 い感覚

34

11 たのです。 そんな中、 ラマになるの 若者のように軽快で大きな動きにはならない 年齢を重ねた人たちが、このドラマを再現したらどうなるだろうと唐突に思 ではない だろうかと かも知れませんが、とても味わ っ

#### 照明入り

英子がスーパーへ向かう途中

原 北さん!旦那さん大丈夫だったの!

英子 お久しぶりです にも復帰 じまし た ひと月前に無事陰性になって帰って来ました 今日 から会社

原 心配してた 本当によかったわね!北さん 0 の旦那さんがコロ ナに かか つ たっ 7 聞 11 て本当に

英子 そんなことを言っ をもらったことがなくて・ てくださるなんて 日 那が コ 口 ナに なっ てか ら温 か 11

原 私の 周りにも北さんのことを悪く言うひとが 11 て・

35

原と、英子の視線が合う

何も言ってあげられなくて本当にごめんなさいね・・・

英子 いえ・・・ありがとうございます

がぎっ 主婦二人が 受講生 しりと詰まっています。 0) 道端で出会 小 山 圭代さんが書いた脚本の 13 交わす会話です。 一部を引用させてもらい ここには、 推 し量らなくてはなら ました。 顔見知り 4

気持ちで暮らしていたのかを思いやるだけでも沢山の気持ちを感じなければなりません。 先に上げた脚本に「原と英子の視線が合う」というト書きがとあります。 コロナにかかってしまった家族を抱えた主婦英子は、どんな生活を強いられて、どんな

受講生たちには

来る処なので大切にして欲しい」 る処です。お互いが、想いの受け渡しをすれば、心が動き、それが表情や動きに表 出来ると思います。その上で、ここは無言ですが、言葉に出来ないお互いの想い シーンですが、二人の其々の生活の中で様々な事があっ たことは ・が交わ

これが正解と言えるものはないと思っていますので、そのままにしました。 ようです。稽古で導きはしましたが、これは強要する事ではありません。さらに演劇には、 に来ると心が熱くなり、涙が出ました。しかし彼らは、そこ迄の気持ちには至らなかった と伝えました。皆、私の言葉を受けて良くやりました。私は台本を読む度に、この レン

36

量り感じとる事は、若い人たちの比にならないほど分かって下さるのではないでしょ するには個人差が現れると思いますが、台本の中の人物に思いを寄せ、その心を推し このシーンをやるとすれば、どうでしょう。演劇の経験云々を考えれば、実際に再現 うか、想像するだけで、心がワクワクします。 沢山の様々な人生経験をし、多くの人に接して来られたいわゆる年配の方々が、

勿論このことは、年配の方だけではありません。年齢に関係なく、 自分以外の 人の

観るだけでも、そういう心の栄養を得ることができます。一人でも多くの方に演劇を観 です。おさだ塾は年齢を問わずいつでも皆様をお待ちしております。お気軽にいつでも ていただくと共に、実際に演劇を体験し、より深く演劇にひたっていただけると嬉しい お声をおかけください。 いや、その人生に触れ、思いをはせる事は、とても自分を豊かにしてくれます。 演 劇は

深く刻まれるでしょう。これは消す事も避ける事も出来ません。ならばどっしりと受 昨年のお正月には、まだ想像もつかなかったこのコロナ禍の経験も、私達の年輪に しっかり心に刻んだ上で、素敵な一年にして参りましょう。

皆さまと演劇で御一緒し、何かお役に立てることがあるのではないかと考えております。 微力ながら、演劇活動をすることで長い間年輪を重ねて参りました私どもおさだ塾は、

37

させていただきました。 動をさせていただきました。そして昨年六月をもちまして、般若林での活動を終え 後になりましたが、私どもおさだ塾は、相国寺様の般若林で三十五年もの 演

私達にとってこの三十五年間はかけがえのないものです。

したあの時 「町かどの藝能」の公演に向けて、 真夏の陽ざし の中、 庭 の整備や、 道具の

春公演 野外劇「町かどの藝能」の幕開けをした瞬間、雨がポツポツ降り出したあの時 の為、稽古場を一から劇場として準備し、 照明が入り、 客席にお客様が入っ

て来られるあの時――。

般若林の恵みの渋柿を吊るし柿にしたあの時――。

これ と念っております。 般若林で刻んだ数々の年輪を大切に、新たな歩みをして行こうと、今精進しております。 本当に沢山の素敵な瞬間をここで経験させて頂きました。感謝しかございません。 からも、 相国寺様、そして般若林と、 いつまでも御縁を結び続けさせていただければ

本当にありがとうございました。

38



# 本山だより(令和二年七月~十月)

## ○本山コロナ対策

今春のコロナウイルス感染症拡大ならびに今春のコロナウイルス感染症拡大ならびに国の非常事態宣言発令を受け、本山において国の非常事態宣言発令を受け、本山において国の非常事態宣言発令を受け、本山において国の非常事態宣言発令を受け、本山において国の変代勤務となった。

## ○斎場焼骨灰供養法要

修された。 ・中央・宇治市斎場「斎場焼骨灰供養法要」が厳中央・宇治市斎場「斎場焼骨灰供養法要」が厳京都中央葬祭業協同組合の主催による京都市京都中央葬祭業協同組合の主催による京都仏教会と

れた。会場には、昨秋からの半年間に京都市・後、宮城泰年京都仏教会常務理事の弔辞が読ま佐分総長を導師に内局員らが出頭し、法要の



| | 宮城泰年京都仏教会常務理事の弔辞



れ、故人の冥福を祈った。 宇治市で亡くなられた方の遺族や関係者が訪

例年方丈内にてお参りいただいていたが、屋 していただく形となった。 外の方丈前庭園に設置された焼香台にて焼香 の為、三月に開催の予定が七月に延期となり、 本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止

## ○ 令和二年曉天講座中止 ※ 「「」」

座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の 為、中止となった。 八月二日、三日に開催予定であった暁天講

## ○臨黄合議所 教学部長会議

研修会、拝観などの実施状況、今後の対応や 長が出席した。当日の議題は、長引くコロナ禍 予定が報告された。 のなかで、臨済宗黄檗宗の各派の法要、行事、 が東福寺派宗務本院で開催され、江上教学部 九月一日、臨黄合議所主催の教学部長会議 いずれの本山もほとんど

かれた。 受け入れ対応の難しさがあるなどの意見が聞 務付け、三密を避ける工夫を行っているが、 拝観に関しては参拝者の激減が続いているが、 かで、必須行事については人数制限などを義 行事関係を中止、規模縮小している状況のな

二月)は中止されることが決定した。 を行うことが出来ないため、今年度(令和三年 点から、本来のディスカッション方式の討議 は、コロナウイルス感染症拡大感染防止の観 にして開催される「臨黄教化研究会」について また、例年二月初旬に花園大学などを会場

れることを期待したい。 である。本派の青年僧を中心に奮って参加さ 次回の開催は来年度(令和四年二月)の予定

## ○令和二年度秋期特別拝観中止

特別拝観を開催してから初の事態となった。 拝観中止の措置をとった。相国寺が春秋の コロナウイルス感染症拡大予防の為、特別

> なお、特別拝観は本年春期(三月二十四日から 六月四日)より再開の予定である。

(巻末カラー85ページを参照)



#### ○普明忌

国僧堂内)にて諷経がなされた。 両日とも法堂での諷経の後、大通院昭堂(相





大通院昭堂にて行導する一山和尚

#### ○開山忌

行われた。 防の為、山内及び近隣寺院和尚のみにて執りされた。昨年はコロナウイルス感染症拡大予された。昨年はコロナウイルス感染症拡大予開山夢窓国師の毎歳忌法要が、十月二十日

二十一日は、九時より法堂において有馬管 に代わり小林老大師導師のもと献粥諷経に はじまり、諸堂焼香、質様、 班焼香に引き続き楞嚴呪行導が厳修された。 長に代わり小林老大師導師のもと献粥諷経に

看夢窗威順疫縣 相承嚴陛不苦労 相承嚴陛不苦労

開山毎歳忌香語

定中昭鑑

看、夢窗の威に変騒も順わんをない、 まき はいどう かいまり はいどう かいまり れんという かいまり はいどう かいまり はいどう かいまり はい 大き はいどう かいまり はい できる しょう しょう ない まき はいどう かいまり はい はんとう のうらん ころ な ほんとう



献供する小林老大師

一山和尚へ挨拶する有馬管長



入制開講式

## ○祝聖·入制開講式

長が一山和尚に、引き続きコロナウイルス感り行われた。法要後の一山低頭にて、有馬管十一月一日、本山にて例月の祝聖法要が執

らびに修行の無事円成を願う大般若祈祷が厳その後、相国寺専門道場にて入制開講式な染症には注意を払うように訓示をされた。





開山堂での開山諷経





## ○相国寺大書院改修工事

れている。 十一月より相国寺大書院の改修工事が行わ

当面の間休止となっている。それに伴い、相国寺の坐禅会「維摩会」も

## ○令和二年寺庭婦人研修会中止

の為、中止することとなった。
の為、中止することとなった。

# ○令和二年相国会本部研修会中止

となった。 「関年で開催されている相国会本部研修会で の外定に基づき、コロナ が、昨年五月に文書会議にて開催された あるが、昨年五月に文書会議にて開催された

## 坐禅会のご案内

※現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本山維摩会ならびに東京維摩会は**休止** しております。 再開予定等の詳細に関しましては相国寺派ホ ムページをご覧ください

本 山 維 摩ま会かい ※本山維摩会は会場である相国寺大書院改修工事の為、 ます。今後の予定はは相国寺派ホームページをご覧ください。 当面の間休会い たし

# 毎月第二・第四日曜日開催(※一月第二、八月第二・第四、十二月第四日曜日は休会です)

至っています。 三十八年頃までは、相国寺塔頭大光明寺で開催され、それ以降は再び本山での開催となり、現在に た坐禅会であり、以来歴代の相国寺住職が指導にあたってきました。第二次大戦中より戦後昭和 相国寺の維摩会は、明治時代に当時の第一二六世荻野独園住職が、主に在家を対象として始め

インドの維摩居士からつけられたものです。 維摩会の名称の由来は、経典『維摩経』の主人公で、在家でありながら釈迦の弟子となった古代

4 場:相国寺 本山大書院

時 間:午前九時より十一時迄

内容:坐禅(九時~十時半) 法話(十時半~十一時)

注意点:当日は八時五十分までに必ずお集まり下さい。 十人以上で参加の際は、前日までに

電話連絡をお願い致します。(電話○七五-二三二-○三○一)

尚、満員の場合はやむなく御断りする場合もございますので、あらかじめご了承下さい。 初めての方には、別室で坐禅指導を行います。

威 服装は、楽でゆったりとしたものが望ましい。肌の露出が多い服やフード付きの上着 スカート、硬い素材(デニムなど)は避けて下さい。

#### 東京維摩 会かい **※** 現在休 会中

48

場 ・・ 相国寺東京別院 方丈・客殿

### 有馬管長坐禅会

時 間:午前十時半より正午頃迄

内 容 『信心銘』提唱、坐禅、茶礼

意点:五人以上で参加の際は、前日までに電話連絡をお願い致します。

満員の場合はやむなく御断りする場合もございますので、あらかじめご了承下さい

服装は、楽でゆったりとしたものが望ましい。肌の露出が多い服やフ ード付きの上着、

スカート、硬い素材(デニムなど)は避けて下さい。

### 小林老師坐禅会

時 間:午後一時より三時半迄

『臨済録』提唱、坐禅、茶礼

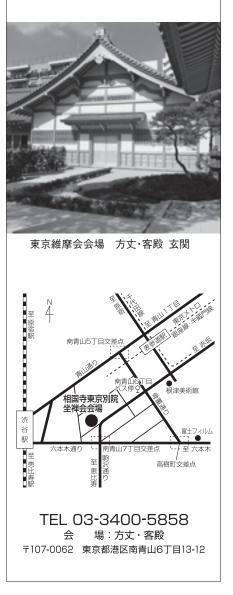
注意点:五人以上で参加の際は、前日までに電話連絡をお願い致します。

満員の場合はやむなく御断りする場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

袴を貸与するも、 肌の露出が多い服やフード付きの上着、スカート、硬い素材(デニムなど)は避けて下さい。 足りない可能性がありますので、服装は、楽でゆったりとしたものが望ましい。

※開催日を変更する場合があります。最新の情報は、相国寺派ホームページをご覧いただくか、相国寺東京別院 (電話○三-三四○○-五八五八)までお問い合わせ下さい。

49



#### 第一

## ○林光院 得度式

得度式を挙行しました。 八月六日、林光院(澤 宗泰住職) にお 11 7

ました。仏門に入り、臨済宗に興味を持って くれたらうれしく感じます。 から、本人の意向もあり得度することができ 僧侶に向いているのかもしれない 磨き、庭掃除、畑仕事と黙々とこなす姿勢に という多感な時期の中で、毎日作務として床 にてお預かりすることとなりました。中学生 りました。長い休校期間、ご縁があり林光院 ウイルスの影響により、学校も一斉休校とな 在家の方です。 今回得度した味舌君は、現在中学三年 今年は新年度より新型 ということ コ 口 ナ

味舌君との出会いを通じて、人の子を育て



新受戒者 右より味舌宗真君、澤宗洋君



澤宗泰住職より戒を受ける二人

ちが新たになりました。お互い に精進していきたいです。 一層模範となる僧侶にならなければと気持 ていくという新しい課題と使命感を感じ、 味舌 安名 宗真 のご縁を大切

○国宝賞牌「慈照寺(銀閣寺)」(銀)贈呈式

(銀)を贈呈いただきました。 照寺佐分住職に国宝賞牌「慈照寺(銀閣寺)」 独立行政法人造幣局理事長の川嶋真氏より慈 九月二十八日、慈照寺書院大広間にお

二年度は慈照寺が選ばれました。 銀メダル」が製作、販売されていますが、 国宝及びそれに付随する文化財を題材に「金・ 造幣局では、平成十九年より貴重な日本の 令和

裏面 沙灘がレリーフ(浮き彫り)で表現されており、 章牌の表面は、観音殿(銀閣)、 向月台と銀 は、 東求堂のレリーフと池の水面の模様 表面は、観音殿(銀閣)、向月台と銀

が特殊加工技術で施されています。

※国宝賞牌「慈照寺(銀閣寺)」については、 を以て販売終了しています。 金メダル・銀メダル共に、令和二年十月九日





造幣局より佐分住職に贈呈された「国宝賞牌」

#### 第四教区

の日程調整他について協議した。 七月十五日、真乗寺に於いて開催した。○宗務支所 支所会

#### 第五教区

○出雲相国会理事会(第一回)

する運びとなりました。 を受け、三役の間で理事会の開催を模索し、 五月二十五日政府の緊急事態宣言の解除 十日午前十時より富田寺書院にて開催

度通常行っている行事のほとんどを感染防止 議についての報告から始まり本年度の活動の 出雲相国会だより」や後半の取り組みで感染 為、中止と致しましたが、年に一度刊行する この会議は、先般行った文書会議・書面決 組みについて話し合いをしました。今年



出雲相国会理事会



ついて協議致しました。

毎年正月に刊行する「出雲相国会だより」毎年正月に刊行する「出雲相国会だより」毎年正月に刊行する「出雲相国会だより」など。とこではどうか」或は、「富田寺で毎年きるのか」との議題では、「コロナ禍で何か社きるのか」との議題では、「コロナ禍で何か社きるのか」との議題では、「コロナ禍で何か社きるのか」との議題では、「コロナ禍で何か社会貢献をしてはどうか」或は、「富田寺で毎年会貢献をしてはどうか」或は、「富田寺で毎年会貢献をしてはどうか」或は、「富田寺で毎年を念頭に会としてどのような取り組みがでをかけ、との講覧となりました。といるこれに、といるとしている。

## ○出雲相国会三役会

会を受け、七月七日午前十時より富田寺にて先に行う令和二年第一回出雲相国会理事

様の解明の足掛かりに、加えて、出雲の国に 院の淵源を尋ねる」ことにつきましては、往古、 をみながら判断し、理事の皆様への御案内を 先の話しでもあるので、その間の感染の状況 忌は、毎年十月十日に行っており、まだ少し 事で話がまとまりました。この雲州一派開山 場として、出雲相国会の理事のみ参加と云う 「雲州一派開山忌」への出雲相国会の参加につ 云う事で結論を先送りといたしました。次に これを叩き台にして再度話し合いをすると については、刊行する事を念頭にいれ、支所 三役会を開催し、出雲相国会の後半の活動に 伝来する臨済禅の一つの法燈の歴史を檀信徒 一石を投じ、謎に満ちた雲州一派御開山和尚 た富田寺に保管する文書等を調査する事で 出雲相国寺派の中核寺院の役割を果たしてき することを申し合わせました。「雲州一派寺 いて、疫病の収束と世界平和と安寧の祈りの 長が檀信徒の皆様にご紹介する原稿を考え、 ついて協議致しました。「出雲相国会だより」

54

めて行く事に三役の一致をみました。めて行く事に三役の一致をみました。加えて、この歴史取り組む事となりました。加えて、この歴史の探求で私たち雲州一派は、幸いにも歴史のの探求である保寿寺閑栖・藤岡大拙師がおられる事から、師の助言をいただきながら今後、る事から、師の助言をいただきながら今後、る事から、師の助言を組織の立ち上げに向けて進めて行く事に三役の一致をみました。

## ○出雲相国会三役会

三役会の前に、九月二十八日午前九時、富田三役会の前に、九月二十八日午前九時、富田三役には電話連絡で参拝の可否について尋ね、二役には電話連絡で参拝の可否について尋ね、二役には電話連絡で参拝の可否について尋ね、こ役による開山忌法要参加への承認を得、理事の皆様へ案内状を発送する事と認を得、理事の皆様へ案内状を発送する事と認を得、理事の皆様へ案内状を発送する事と

催、先に述べる雲州一派開山忌案内状の件を善十月七日午前十時、富田寺にて三役会を開

お出 刊行に向けて三役の了解を得て、来年の正月 稿案に写真掲載等を増やすことで、例年配付 この話し合いの結果、先の原稿案に加え、会長 残る雲州一派ご開山様の痕跡を写真で紹介し をいたしました。この原稿案は、出雲相国会 移りました。この協議では冒頭に、支所長よ をし、多忙の中、御足労ながら富田寺に数度 いては、保寿寺閑栖・藤岡大拙師にお声掛け 次に「雲州一派寺院の淵源を尋ねる」事につ も無事刊行する事に話しがまとまりました。 する紙面の倍の大きさになってしまいますが、 た写真掲載する事になりました。支所長の原 の挨拶文と雲州一派ご開山様の法要を撮影し れを叩き台に三役会で協議して頂きました。 つつ、その説明を中心に構成したもので、こ の後半からの活動内容に関連させ、富田寺に り「出雲相国会だより」の原稿案について説明 なる「出雲相国会だより」についての協議に 会長より説明の後、初回刊行より第十四号と かけ頂き「文書」等を見て頂きご意見を

65

検討する事となりました。の立ち上げに向け、次期会合で予算について継続して作業を行い、古文書等の調査と組織した。今後も藤岡大拙師の助言を頂きながら拝聴したことを支所長より三役に報告致しま

## ○雲州一派開山和尚法要

二十名前後と賑やかな法要となりました。 この行事は、毎年十月十日に富田寺で営んでいます。雲州一派ご開山様のお亡くなりにでいます。雲州一派で記事情により前述した十月一日ですが、現在は諸事情により前述した十月一日ですが、現在は諸事情により前述した十月一日ですが、現在は諸事情により前述した十月一日に行っていましたが、今年はそれに加え出雲相のの理事様方にもお声掛けをした事もあり、この行事は、毎年十月十日に富田寺で営ん

となりました。時間短縮など感染予防に配慮しながらの法要今の世間の事情も鑑みお互いの間隔、喚起、経前茶礼から散開まで約四十分程度で、昨



## ○雲州一派第一回住職会

ご意見を伺いました。
支所長よりの報告を述べた後、各御寺院様の法要前に行いました。第五教区宗議会議員・法要前に行いました。第五教区宗議会議員・

# ○富田寺蔵『見聞覺知録』について

思い出しました。

人は時々、ある事柄をきっかけに昔の事を思い出したり、思いがけない発想が湧いて来まり、愚かな私はそれからと云うもの会話の中でやたらと「玉石混交」を使いたくなる有中でやたらと「玉石混交」を使いたくなる有い様、この四字熟語をきっかけに、ある老大いが、この四字熟語をきっかけにもの事をある。

腰かければ動く気配もないように過ごされる回の茶礼でお声がけをしなければ、一旦椅子にから晩まで書斎に籠って、一日三回の食事と二「語録」の訳文を依頼されていた師は毎日朝



第五教区住職会

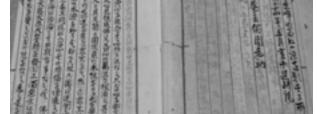
留められたものである事がわかりました。そ 綴じのノートが、明治の頃に行脚したであろう 告で老大師とお話をする時間を設けていて、 ため、時折、外から窓越しに様子をうかがわな むろに腕を伸ばして手に持ち開くと、この和 ると、『見聞覺知録』との標題が目に入り、おも 心の「漢字」と「意味」が思い出せないでいます。 ます。ただ残念なことに、ボンヤリし過ぎて肝 どのご説明を拝聴したのをぼんやり覚えてい あったとは」に始まり楽しそうにその意味な だったと思いますが、老大師の「こんな単語が 残るお話では、画数の大変多い漢字の二文字 「語録」の訳文に取り組まれていた頃の記憶に に思います。薬石後は、次の日の予定などの報 に、異星人をみる心持でお仕えしていたよう もだが)の私は、夢中で語録に向き合う師の姿 ければなりませんでした。この頃勉強嫌い(今 一人の僧侶の手により、気になる事柄を書き 和綴じのノー 私は、思い出そうとして、ふと本棚に目をや トの書き手の名は、今のところ

58









坐禅会会員

致しました。『湯の郷土産伊呂波道歌』をご存 その後に本題の五十八首の道歌が記載されて じの方は、 て読者の皆様にお尋ねしようと思い立ち、記載 「何時かこの原文が現存しているなら見てみた いますが、写し間違えではと思うところもあり、 が序文を明治二十三年の夏に記されています。 次に作者で獨園禅師の弟子と思われる和尚様 二十四年五月にこの道歌にお言葉を添えられ、 きに相国寺派初代管長の荻野獨園禅師が明治 分かりませんが、『見聞覺知録』の一文に『湯 い」と駆り立てる気持ちもあり、この場を借り 郷土産伊呂波道歌』との題目で、序文の前書 一報いただければありがたいです。

#### 第六教区

て記念坐禅会が催された。 ○安国寺 記念坐禅会 十月十一日、安国寺(矢野焔恵兼務住職)に

Щ 

(南禅)

善 福 寺徒

> 難 波 宗 翔

その一段落としての坐禅会であった。 ただき十五年かけて少しずつ本堂補修をし、 坐禅会会員や檀家の皆様からのご寄付をい

当日、坐禅会員 中村氏の空手のお祝い演武



コロナ禍の大変な時にご寄附下さった方々



空手のお祝い演武披露

## ○光明寺閑栖和尚遷化

八十一歳でご遷化された。 十月二十八日、光明寺閑栖松本憲融師が

て後進の指導にも尽力された。 長年にわたり活躍され、布教師会の重鎮とし 師は、第六教区支所長、宗会議員を務めら 臨済宗連合各派布教団の布教師としても

厳修された。 師会の関係者、遺族、檀信徒の皆様が参列し、 山師(龍源寺住職)を導師に、教区寺院や布教 密葬は十月三十日、第六教区支所長田中恵

老大師をご導師にお迎えし行われた。 津送は、十二月十八日に大通院の小林玄徳



密葬で焼香する和尚方

#### 【相国寺研究】

日程は以下の通り。相国寺事務棟二階講堂にて実施しました。 今年度の研修会は新型コロナ対策として、YouTube Liveによるオンライン開催と致しました。

マ 「明治期の臨済宗― -宗政家と教団運営-講師 藤田和敏 氏

第一回 二〇二〇年十月二十八日(水) 「教導職制度と臨済宗各派の動向」

第二回 十一月 四日(水) 「宗制寺法の制定と教育布教制度の開始」

62

第三回 + | 月 + | 日 (水) 「辣腕宗政家前田誠節と妙心寺派運営の実態」

時間 午後二時開始(講演 約九十分 質疑応答 約三十分)

第 四

回

十一月十八日(水)

「前田誠節の失脚と妙心寺派の危機」

講義内容は下記 URLの相国寺 YouTube 公式チャンネルでご覧いただけます。

(https://www.youtube.com/channel/UCjy0oWcjqYPGwCLM7VgS7xQ)

おはいりください。 又は相国寺 WEBペ ージトップ ページ(https://www.shokoku-ji.jp/)の研修会の ペ ジから

を二回予定しております。日程は以下の通り。 引き続き相国寺史編纂室研究員 中井裕子氏による、YouTube Live によるオンライン研修会

第一回 二〇二一年二月十六日(火)

第二回 二月十八日(木)

ともに講義録発刊の予定です。

や貨幣のデジタル化についても研究課題として研修会を開催する予定です。 現代問題研究は引き続きキャッシュレス社会の問題を取り上げます。又これに関連して、業務

63

#### 【講義録発刊】

『キャッシュレス社会と宗教』

梶谷 懐・高口康太 共著

二〇一九年度 相国寺教化活動委員会講義録

二〇二〇年十一月一日発行



- ① テクノ ロジーがもたらす『幸福な監視国家』 (梶谷
- ②中国社会と「公共性」について (梶谷 懐)
- ③すべてがデジタル化する国・中国、社会と宗教はどう変わりつつあるのか? (高口康太)
- ④ 私たちはどこまで「監視」を受け入れるべきか、中国という事例から考える (高口康太)

## ◇講師プロフィール

64

#### 梶谷 懐

学院大学経済学部准教授などを経て、二〇一〇年より神戸大学大学院経済学研究科准教授、 (財政金融学院)、二〇〇一年、神戸大学大学院経済学研究科より博士号取得(経済学)。神戸 四年より同教授。 一九七〇年、大阪府生まれ。九四年、神戸大学経済学部卒、九六~九年、中国人民大学に留学

二〇一八)、『幸福な監視国家・中国』(NHK出版新書、高口康太氏と共著)がある。 二〇一五年)、『日本と中国経済』(ちくま新書、二〇一六年)、『中国経済講義』(中公新書 (名古屋大学出版会、二○一一年、大平正芳記念賞)、『日本と中国、「脱近代」の誘惑』(太田出版、 著書に『「壁と卵」の現代中国論』(人文書院、二〇一一年)、『現代中国の財政金融システム』

#### 高口康太

千葉県生まれ。千葉大学人文社会科学研究科(博士課程)単位取得退学。 フリージャーナリスト、千葉大学客員准教授、週刊ダイヤモンド特任アナリスト。一九七六年

「KINBRICKS NOW」を運営。 読者に伝えることを目指している。独自の切り口から中国・新興国を論じるニュースサイト 政治・経済・社会・文化など幅広い分野で寄稿。中国の現実から感じた自らの驚きを、そのまま 『Wedge』『ニューズウィーク日本版』『ヤフーニュース特集』などの雑誌・ウェブメディアに、 二度の中国留学経験を持ち、中国をフィールドの中心に『週刊ダイヤモンド』『週刊東洋経済

経営者列伝』(星海社)、『幸福な監視国家・中国』(NHK出版新書、梶谷懐氏と共著)がある。 著書に『なぜ、習近平は激怒したのか 人気漫画家が亡命した理由』(祥伝社)、 『現代中

65

## ◆講義録発刊予定

二〇二〇年度 相国寺研究講義録 二〇二一年二月発刊予定

『明治期の臨済宗―宗政家と教団運営』 藤田和敏著

『室町時代の相国寺領荘園』 中井裕子著

二〇一六年に行われた二回の講座の続きとして今回の講座と合わせて講義録とする予定です。

## 【出版物のご紹介】

#### 『相国寺史』

# 第一巻 相国寺史編纂委員会 編

株式会社法蔵館

二〇一九年三月三十一日発行

もしくは法蔵館へお問い合わせください。 『相国寺史』をお求めの際は、お近くの書店



# ●教化活動研修会『講義録』・『相国寺研究』(近年発行のバックナンバー)

#### 相国寺研究八

『「相国寺史料」を読む

-江戸時代の相国寺と山内法系』

藤田 和敏著

相国寺教化活動委員会

二〇一七年九月二〇日発行

67



相国寺研究の『慈照寺と無雙真古流』

井上 治著

相国寺教化活動委員会

二〇一八年九月一五日発行



## 相国寺研究中 『足利将軍と中世仏教』

芳澤 元著

相国寺教化活動委員会

二〇一九年十二月三十一日発行



添え、下記の相国寺派宗務本所内教化活動委員会宛にお申し込みください。 過去に発行した各講座および研修会の『講義録』をご希望の方は、一冊につき手数料一千円を

68

案内」をご覧ください。 各講座の参加申し込みや既刊の『講義録』リストは、相国寺派ホームページの「資料室」・「書籍

〒六○二-○八九八相国寺教化活動委員会

電話〇七五-二三一-〇三〇一 京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町七〇一

FAX○七五-二一二-三五九一

ムページ (https://www.shokoku-ji.jp)

## 相国寺史編纂室だより 足利義根 の相国寺来訪②

た。今回はその続きです。 (一八○五)に相国寺を訪問した話を紹介しまし 八年〈一七八八〉)から十七年後の文化二年 である足利義根という人物が、天明大火(天明 前回は、室町幕府十四代将軍足利義栄の末裔

弟である義助は、将軍職を狙うために故郷であ としますが、保護者である三好家の没落もあっ る阿波国(現在の徳島県)平島荘から上洛しよう 利義昭を奉じて上洛した織田信長と対立し、将 入ると、義助は徳島藩の家臣団に組み込まれて て果たすことができませんでした。江戸時代に 軍職を追われて摂津富田で病没します。義栄の の後を受けて十四代将軍に就任しましたが、足 しまい、その子孫は藩主蜂須賀家から冷遇を受 足利義栄は、永禄十一年(一五六八)に兄義輝

> 阿波国を退去してしまいます。京都に居を移し きたのです。 調を崩したために相国寺で療養したいと訪ねて た義根は洛北の等持院を滞在先としますが、体 の義根が、待遇の悪さに耐えかねて文化二年に けることになります。そして、義助から八代目

禅僧たちを参禅の師匠としたために、三代将軍 す。その誓約に従って足利歴代将軍が夢窓派の に対して足利家末代までの尊崇を誓約したので 発する書状)を出して、国師を開山とする天龍寺 (一三五一)に国師に対して御内書(室町将軍が 夢窓国師に深く帰依した尊氏は、観応二年 時代の相国寺勧請開山夢窓国師と室町幕府初 代将軍足利尊氏との交流に端を発しています。 そもそも足利家と相国寺との関係は、南北朝

頼ってきたのです。 頼ってきたのです。 は、右のような足利家 が、祖国寺との所縁が、観応二年の尊氏による御 と相国寺との所縁が、観応二年の尊氏による御 と相国寺との所縁が、観応二年の尊氏による御 と相国寺との所縁が、観応二年の尊氏による御 と相国寺との所縁が、観応二年の尊氏による御

「仁木」という、室町将軍の家来の姓を名乗って「仁木」という、室町将軍の家来の姓を名乗って「仁木」という、室町将軍の家来の姓を名乗っていたことが興味深いところです。彼らが斯波家・化木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔仁木家の子孫であるはずはなく、将軍家の末裔に大大という格式を守るために義根が名乗らせていたという格式を守るために義根が名乗らせて、文化二年十一月十二日の午後、義根は自生職であった維明周圭以下、相国寺山内の僧信たちは方丈玄関で義根を出迎えました。義根信たちは方丈玄関で義根を出迎えました。

限の饗応と言ってもいいでしょう。三十七品目の料理などが出されています。最大いますが、前酒→本膳→二ノ膳→中酒と続き、石(夕食)となります。そのときの献立も残って

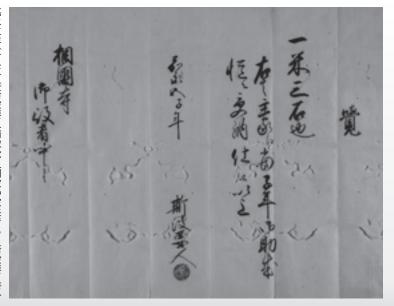
相国寺来訪後の義根の動向は、しばらくの間相国寺来訪後の義根の動向は、しばらくの間におったがに群細は不明です。文化五年五月になり、等めに詳細は不明です。文化五年五月になり、等めために相国寺を訪れているので、文化二年以るために相国寺を訪れているので、文化二年以降も義根は等持院に滞在し続けたことが分かり

二十両を義根に贈る、です。義根は紀伊徳川家紹諦と面会します。そこで古道は次のように述紹諦と面会します。そこで古道は次のように述にした。すなわち、①義根が昨年紀伊国に下二十枚を贈った、②相国寺は財政困難であったために昨年は餞別を渡さなかったが、今年は金ために昨年は餞別を渡さなかったが、今年は金大めに昨年は餞別を渡さなかったが、今年は金大めに昨年は餞別を渡さなかったが、今年は登別のように述る。

崇禅寺で死去します。享年八十歳でした。 に仕官するために、何度も紀伊国に出向いてい にも同様の支援要請を義根は相国寺に行って いものではなく、義根の生活は困窮していきま いものではなく、義根の生活は困窮していきま した。そして、義根は仕官の望みを果たすこと なく、文政九年(一八二六)に京都北野七本松の なく、文政九年(一八二六)に京都北野七本松の なく、文政九年(一八二六)に京都北野七本松の

味深い歴史の一コマであったと言えるでしょう。す。今回の話は、相国寺の特質を如実に示す興きの開創に深い由縁を持つ足利家は江戸時代に義根を保護しても実質的な利益はありませんが、義根を保護しても実質的な利益はありませんが、義根を保護しても実質的な利益はありませんが、表根を保護しても実質的な利益はありませんが、

(相国寺史編纂室 藤田和敏)



を保護し続けた。 相国寺から助成米三万石を受け取る。義根の没後も相国寺はその子孫嘉永五年(一八五二)斬波要人請取覚足利家の家来である斬波要人が、

大本山相国寺御用達

#### <sup>社寺</sup>(株)北村誠工務店

**∓**603-8225 京都市北区紫野南船岡東町45 電話京都 (075) 441-0563 FAX京都 (075) 441-0571 電話〇七五-八二一-三八七二京都市中京区大宮通錦上ル

大本山相国寺御用達

庭園 設計・施工 樋口造園株式会社

〒602-8341 京・上京区七本松通中立売下ル三軒町77 電話(075)462-1385 FAX (075) 464-6120 大本山相国寺御用達

御法衣・仏具

#### (株)後藤利法衣店

〒604-8273 京都市中京区西洞院通三条上ル 電話(075)221-4587 FAX (075) 223-0094 フリーダイヤル (0120) 014587

大本山相国寺御用達

精進料理

尾 治

〒600-8486 京都市下京区高辻堀川町358 電話(075)841-2144 FAX (075)841-2110 http://kyoto-shoujinryouri-yaoji.homepage.jp 文化財堂宇修復保存 大本山相国寺御用達

社 寺 建 築 数寄屋建築

設計・施工



ド 社 〒605-0069 京都市東山区東大路通知恩院前上ル2第目東入 TEL (075) 561-5394 (代) FAX (075) 533-3775

〒607-8126 京都市山科区大塚元屋敷町62 TEL (075) 541-1257 (F)

貴重な御法衣の御用は 大本山相国寺御用達

#### X 後藤新助法衣仏具店

〒616-8041 京都市右京区花園寺ノ前町30番地 電話(代表) (075)462-3915番 ファクシミリ (075)462-3616番 URL https://www.rinzai.jp E-mail: rinzai@rmail.plala.or.jp 天和三年創業 大本山相国寺御用達

### 拿 安田念珠店

〒604-8072

京都市中京区寺町六角角 TEL (075) 221-3735 https://ssl.yasuda-nenju.com/





十

三

回

忌

(称:

平成二十

年

 $(\Xi 0)$ 

0

年)

平成二十七年

(E)

五

年)

(慈じ

明かり

七

回

忌

※年忌法要の詳細については、各菩提寺にお問い合わせください。	※年忌法要の詳細については、	
昭和四十七年(一九七二年)	五十回忌(五十遠年忌)	五 十
昭和六十四·平成元年(一九八九年)	三十三回忌 (冷照忌)	三十三
平成 七 年(一九九五年)	二十七回忌 (念七回忌)	ニナナ
平成 九 年(一九九七年)	二十五回忌 (大士忌)	二十五
平成十一年(一九九九年)	二十三回忌 (思実忌・念三回忌) 平成十一年(一九九九年)	二 十 =
平成十七年(二〇〇五年)	十七回忌(慈明忌)	十七

三 周 回 忌 忌 超点 灵, 思 <u>認</u>き 平成三十一・令和元年 令和 没 年 (=0  $\Xi$ 0

-0

忌

名



## 穩 蘿 龍村美術織物

URL:https://www.tatsumura.co.jp/

関連は、デンドング: 東京市名前内色域中観念。 ラインプラギ音大幅図表の多

71. (875)365-6863 179 (675)375-3876

TEL (0010000-1212 Fee: 0.063602-130)

大本山相国寺御用達 京仏具・仏壇

〒600-8033 京都市下京区寺町通仏光寺下る (四条寺町、南へ200M、西側) TEL(075)351-4092 FAX(075)351-7231

#### 大本山相国寺御用達

京都市指定

## **有限会社** 丸水設備工業

・上下水道衛生設備・ボーリング井戸・消火栓設備・庭園池の濾過設備・お墓の雨水処理・設計施工

〒603-8354 京都市北区等持院西町32 TEL(075)462-8888(代) FAX(075)462-8998



〒605-0862 京都市東山区清水二丁目221 TEL (075) 551-0738 / FAX (075) 531-9352

0120 - 540738

9:00~18:00(冬季は9:00~17:00) https://www.shichimiya.co.jp/

#### 夢のある空間づくりのパートナー



[本 社] 〒612-8009 京都市伏見区桃山町見附町11番地 TEL 075-621-2833 FAX 075-611-5465

[宇治工場] 〒611-0041 京都府宇治市槙島町吹前15番地 TEL 0774-23-9255 FAX 0774-23-9254 e-mail:fushimi\_@d1.dion.ne.jp

#### 三楽税理士法人

代表税理士 奥 谷 昌 雄 代表税理士 内 藤 誠

**〒**602-8026

京都市上京区新町通椹木町上る春帯町340番地 TEL(075)256-2551 FAX(075)255-7461 Future Action Advance

#### office やまと

バソコンからネットワーク・サーバ機能主で IT環境のトータルアドバイザ

社 〒604-8842 京都市中京区王生 社 7 内町 19-13 TEL: 075-311-9000 FAX: 075-311-9494

中央支社 〒615-0846 京都市石京区西京梅祉大寺様子田町29-62 TEL: 075-322-0110 FAX: 075-322-0770

E-Mail: info@office-yamato.net



寺社の電気、空調、防犯、防災設備

#### 有限会社 土橋電気設備

〒606-0953 京都市左京区松ヶ崎海尻町4番地4 まちゃまちゃ 105号

TEL 075-703-6331 FAX 075-703-6332

こころをつたえる

和文具 和雜貨

### 株式会社表現社

**〒**602-0861

京都市上京区新鳥丸通り荒神口南入る TEL:075-222-1345/FAX:075-222-1354

https://hyogensha.net/

## お越しいただくあの方の為にあなたの想いの一番近くに



075 - 414 - 1464 office@terao-rental.com https://www.terao-rental.com 式典写真、風景写真など あらゆるニーズにおこたえします!

#### 柴田明蘭 写真事務所

(公益施司法人) JPS 日本写真家協会 会員

京都市右京区市院業員川町24 シェルブリューロ条 603

2 090-8387-7735 FAX 075-311-9369

FAX 075-311-9369 T615-0057







世界の歴史都市、 京都の中央に位置し、 世界文化遺産「二条城」の前に佇む ANA クラウンプラザホテル京都。

#### ANAクラウンプラザホテル京都

〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前 Tel 075-231-1155 www.anacpkyoto.com



www.shoyeido.co.jp





大本山相国寺御用達

香充铺 松 崇 学

京都本社/京都市中京区烏丸通二条上ル東側 TEL 075-212-5590 FAX 075-212-5595 東京支店/東京都中央区日本橋人形町 2-12-2 TEL 03-3664-2307 FAX 03-3639-4969 札幌支店/札幌市中央区南 8 条西 12 丁目 3-6 TEL 011-561-2307 FAX 011-563-3502

京都本店 産寧坂店 京都駅 薫々 嵐山香鄉 大阪本町店 銀座店 人形町店 横浜店 札幌店





ヨシダ印刷グループは、業務効率化と情報伝達に関する「なくてはならない」 製品・サービスを提供することで、お客様の発展と新しい社会の実現に貢献します。

#### 2 ヨシタ印刷株式会社 関西支店

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-3 新大阪サンアールビル北館6F

TEL.06-6305-7888 FAX.06-6305-7300 URL https://www.yoshida-p.jp/ [営業所・工場] 富山·金沢本社·江東潮見 「金沢本社」〒921-8546 石川県金沢市御影町19-1 TEL.076-241-2141(代) 「東京本社」〒130-0014 東京都墨田区亀沢3-20-14 TEL.03-3626-1301(代)













#### 大本山相国寺御用達

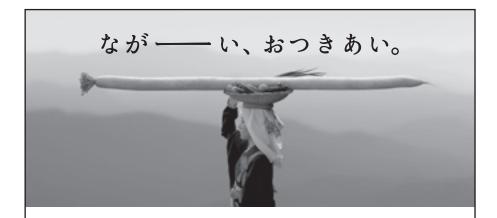
文化財保存修理・文化財デジタル複製・文化財 IPM 調査・文化財調査 一般表具・絵画企画製作・漆/金箔施工・宗紋襖紙/御殿引手発売元



古文化財保存修理研究所 有限会社 矢口浩悦庵

本社・工房 〒602-8025 京都市上京区衣棚通り丸太町上る今薬屋町 318 番地 TEL(075)254-6021 (代) /FAX(075)254-6022 東京営業所 TEL(042)442-0177 oversea@koetsuan.com





貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する・・・ 京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。お気軽にご相談ください。

> 飾らない銀行 京都銀行

御法衣·御袈裟·御水引·戸帳·打敷

華蔓・御晋山式用品一式・稚児装束

大本山 相国寺御用達

## 橘兵 草木兵助商店

〒604-0024 京都市中京区衣ノ棚通御池上ル西側 電話 (075) 221-0934番 振替京都 01090-4-3476







大切な文化財を始め、建物の安全と安心の為努力しています

電気設備工事・消防設備工事

## **ADACHI** 是立電気工業株式会社

**〒601-8045** 

京都市南区東九条西明田町34-21 TEL 075-681-4461 FAX 075-681-9767 E-mail: adachi-d@guitar.ocn.ne.jp



皆さまのお役に立てる、

コインパーキング。

着実に、一歩一歩。

## キョウテク株式会社

本社

TEL 075-365-8000 FAX 075-365-8080

〒600-8172 京都市下京区下平野町483番地1



#### ●編集後記●

◇新たな年を迎え、相国会会員の皆様、本派各ご寺院、また関係各位におかれまし ては、いかがお過ごしでしょうか。昨年より、世界中で爆発的に流行しているコロ ナウイルス感染症は日々の暮らしを一変し、いまだ医療面において、また経済活動 の面においても有効な解決策がありません。また気候も大変動時代にあると言われ、 かつてない脅威が四季を問わず、私たちの生活を揺るがすことになり、年々被害 規模が大きくなっているようです。

◇そのような中で、宗門、各寺院の布教活動や運営もあらゆる見直しやその対策 に時間を費やすことになりました。相国寺一山でも行事の中止、法要の規模縮小 などを余儀なくされ、特に本派各教区の相国会会員の皆様に参列していただく 10月21日の「相国寺開山毎歳忌法要」も、本山僧侶のみでの勤行となりました。

◇諸行事の中止は、本誌で紹介するトピックスの減少に直結しますので、今号の ページ減は避けられませんが、それでも新たなアイデアを複数頂戴し、承天閣美術 館からは再開館に伴う特別展の内容と感染予防対策例の紹介、また相国寺に残る 古写真記録紹介なども加えて、無事115号を発刊することが出来ました。原稿、 写真等をご提供いただきました皆様に御礼申し上げます。

◇昨秋中止した相国寺本山の特別拝観ですが、感染拡大状況を見極めつつも予 防対策をとり、現時点で今春は再開を予定しております。その際は鹿苑寺、慈照寺 の通常拝観と共に、どうぞお参りいただきたいと存じます。

◇昨年定着した「三密 | という言葉ですが、これは「密閉 | 「密集 | 「密接 | を避けた 生活をするために、と政府が掲げた標語でした。この「三密」という言葉は、元来 仏教用語です。「三密 | とは「身密 | 「白密 | 「意密 | のことで、日常生活で実践すべき 教えとして「身・口・意」として知られます。「行動」「言葉」「こころ」を密接にする ことによって、寄り添っていく事に他なりません。コロナ禍にあって、一人一人 がどのように「振る舞い」、どのように「コミュニケーション」をとり、どのように「思 いやる「のか。新年の光明を得て、改めて考えたいものです。

◇丑年の本年は、ややもすれば急速に変化しがちな日常の中で、心の持ちようや 生活の歩みをゆったりと穏やかに進めてまいりたいものです。引き続き、蔓延 するウイルス感染にご留意いただき御自愛ください。 (江上正道 記)

**えん から** 令和3年正月号(第115号) 中明 令和3年1月1日発行(年2回)

編 集/相国寺派宗務本所 教学部 発行所/**大本山相国寺・相国会本部** 



〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町701 TEL075-231-0301 FAX075-212-3591 URL https://www.shokoku-ji.jp E-mail kyogaku@shokoku-ji.jp (教学部)

制作・印刷/ヨシダ印刷株式会社 カット/BUN



『四明』誌は、環境にやさしい「水なし印刷」「Non-VOCインキ」で印刷しています。





#### 歴史を未来につなぐ技術。

私たらは、これまで揺ってきた印刷技術と情報技術を生かし、 かけがえのない文化遺産の保存と継承に貢献しています。



鬼来のあたりまえをつくる。

人用本印刷样式会社







#### NHK正月時代劇

### 「ライジング若冲~天才 かく覚醒せり~」

令和3年1月2日(土)午後7時20分~(75分)総合・BS4K 1月16日(土)午後9時~(90分)BSプレミアム

近年、注目の天才絵師 伊藤若冲とその関わりをもった人物を描く絵巻物時代劇! 作中では、若冲 (中村七之助) の支援者、理解者として終生関わった相国寺第113世の たいないけんによう 大典顯常禅師 (永山瑛太) が重要人物として描かれます。 どうぞご期待ください!

> 放映日時が変更される場合もありますので、 番組情報は NHK ホームページなどをご確認ください。

だいてんぜん じ ばいそうけんじょう 享保4年(1719)~ 大典禅師(梅荘顯常) 享和元年(1801)



相国寺第113世。近江の 国の人。漢詩を能くし、京 都禅林中最高の詩僧と称 された。

11歳の時、慈雲庵にて 得度。禅の修行に励みなが ら儒学の一派である古文

辞学を学び、多くの書を遺す。多くの文人墨客と 積極的に交わり、売茶翁との交遊は有名である。 また、伊藤若冲の帰依を受け、大いに支援したこ とでも知られる。 い とうじゅくちゅう

伊藤若冲 正徳6年(1716)~寛政12年(1800)



江戸中期の画家。別号とないあん。

京都錦小路の青物問屋の長男として生まれ、家業のかたわら、狩野派、光琳派や中国の元代、明代の画法を学んだ。大典禅師との

出会いをきっかけに、四十歳で家業を弟に譲り、 相国寺に長く滞在、絵師としての生計を立てることを目指した。絵画の制作に専念し写生的、装飾 的な花鳥画と水墨画に異色の画風を作り上げた

ことで、近年多方面からも注目 を集めている。

相国寺に、「動植綵絵」三十幅 (明治期に宮中に献納され御物に指定)、釈迦、普賢、文殊の「三 尊画像」を喜捨し、鹿苑寺には水 墨画の大作「大書院障壁画」などを描いた。



# 開扉法要に

閑栖和尚の出頭により少人数にて行われました。<br />
法要ではコロナウイルス退散祈願もされ 十六日は、コロナウイルス感染予防対策の為、執事長・執事・法類の副住職・永源寺派新徳寺 鹿苑寺では、毎年二月三日と八月十六日に、不動堂の開扉法要が行われますが、昨年の八月

例年には、一

般の参拝者にも不動

してい

ただきますが、





路が開通し、一方通行になった事に 液を準備し換気に努めており、安心 通り開扉法要や不動堂内部の拝観が ない事になりました。次回には、通常 る状況では、拝観は中止せざるを得 お不動さまは石窟の狭い中にあり、 もなりました。売店や茶所では、消毒 より、コロナウイルス感染症対策に できることを切に願うところです。 コロナウイルスへの感染が心配され してお参りしていただけるよう心掛 庭園の拝観は、昨年三月に新参拝

## 慈照寺 の新型コ ロナウイ ルス拡大防止対策に つ

を徹底して行っています。拝観者様にはマスクの着用をお願いしています。 新型コロナウイルス拡大防止対策として、職員全員のマスク着用と手指のアル コ ル消毒

を設置しています。 るように配慮しております。 人口方向と出口方向を一方通行にして密集しないように、かつ、間隔を保って並んでいただけ 三密防止策として、総門内側から受付前までの銀閣寺垣参道にロー 拝観者様用としましては、受付前と売店前にア プを使って仕切り、 ル コ ル 消毒液

日も早い収束を祈念し、 気持ちよくご参拝いただけるよう、職員一 同も万全を期して

お待ち申し上げております。



総門入口



設置されているアルコール消毒液





# 縄衣文殊図

## 雪棚筆

# 了庵清欲賛

幅 絹本著色 中国:元時代 十四世紀 相国寺蔵



88

縄を巻いて衣とし、髪をおろして手に経典をもつ、異様な姿です。現在の我々がイメージする文殊菩薩像 とはかなり趣の異なる風体ですが、これは中国の故事に由来します。中国・北宋時代(十一世紀)に、現在 姿で現れたと伝えられています。 の山西省にある文殊の霊地、五台山で当時の政治家、呂恵卿の前に文殊菩薩がこの絵姿のような童子の 「縄衣文殊」という名称の本図は、上部に着賛があり、下部に半身の絵姿が配されています。その姿は

上部には、

坤維龍虵混穕兮凡出法界入法界月満 正 殊 斥 一智掃蕩 諸徒破 非文殊雲開碧落 卷特立孤風凛而 群疑是文 碎大道弘 垂々 (卷を執て特立す。孤風は凛とす。) (法界を出て、法界に入る。) (文殊に非ず。雲は碧落に開く。) (正智を弘め、群疑を掃蕩す。是れ文殊、) (諸徒を斥けて破碎す。大道、) (漆眸炯々、紺髪垂々。)

(凡聖同居す。草衣勃窣、) (月は坤維に満つ。龍虵混襍し、) (東は中維に満つ。龍虵混襍し、)

一同居草

勃

佛之師

(七佛の師。)

丘 一清欲 拝賛(印)(印)

を出て、法界に入り、月は天地の間に満ちる。龍と蛇が入り混じるように、凡と聖が同居している。草の めて、多くの疑いを払い除く。是こそ文殊であり、文殊ではなく、雲は青々とした大空を切り開く。 と墨書されています。その大意は、「黒いひとみはするどく光り、仏の髪は垂れ下がっている。巻物を持っ 文殊菩薩を意味します。 衣をまとった隠者はゆっくりと進み、七佛の師となった。」といったものです。着賛中の「七佛之師」とは、 てひとり立ち、凛とした比類なき風格がある。諸人を退け、打ち砕く。人としての立派な道理、正智を広 法界

書風は温雅で後の茶人たちにも愛好されました。 入元した日本僧も多く彼のもとへ参禅したといわれています。そのため彼の墨蹟は複数請来され、その 了庵清欲 (一二八八~一三六三) であると考えられます。 了庵清欲は中国・元時代の高名な禅僧で、当時は感感はじょく 文末にはこの着賛を記した人物の名が「比丘清欲」と記されています。この人物は、中国・元時代の僧、

の蓋表には、「大智院」と墨書されています。品は掛け軸として伝わっています。作品を収めた箱品は掛け軸として伝わっています。この作

ただ、この大智院はその後荒廃し、江戸時代、天明義稙の父)の塔所となったことで知られています。相国寺の第二世、春屋妙葩禅師ゆかりの塔頭で、す。相国寺の第二世、春屋妙葩禅師ゆかりの塔頭で、大智院とは、かつて相国寺にあった塔頭の名称で



縄衣文殊図 箱書

はながらく相国寺本山で管理していたようです。 六年に大智院の復興を僧堂開設とあわせ成し遂げます。そのような経緯もあり、中世大智院伝来の什物

院所蔵の「雪礀」の「文殊」といった表現で本作品を指すのであろう記事が散見いたします。 四月七日には、「本尊大智之文殊」とあり、本図の着賛が記録されています。『蔭凉軒日録』には複数大智 なお、中世相国寺の日記、『蔭凉軒日録』 (塔頭鹿苑院の蔭凉軒主の亀泉集証による)延徳四年(一四九二)

90

木です。現在は新しい軸木に変えたため、古い軸木が残っています。その軸木には、二ヶ所に墨書があります。 さらに、本軸をおさめる箱の中には興味深いものが残されています。掛け軸として用いる際に必要な軸



旧軸木

「乙亥寛永拾弐年卯月六日 川端新五郎」



延享改元歲甲子九月 表具師 五郎兵衛」

を示しています。 八月三日、九月二十五日の条などに表装の補修がなされたことが記されております。 これは、江戸時代寛永十二年(一六三五)と延享元年(一七四四)に表具師によって修理が施されたこと 江戸時代の相国寺の日記、『参暇寮日記』にも、大智院の文殊像は度々記され、延享元年

9

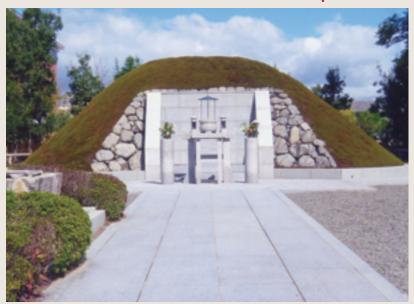
画賛 並 傳来の譯書』にも、本図が載っています。そこには、相国寺第二世、春屋妙葩禅師の説法の時、新夢は後のはないます。そして天保七年(一八三六)に所司代松平伊豆守巡見の際に相国寺が作成した『寶物(一七九九)に出版された『都林泉名勝図会』の相国寺の項目に「縄目文殊」があり、「世に斎喰文殊といふ」さらに、江戸時代には、この作品にまつわる興味深い伝説が知られていたようです。寛政十一年さらに、江戸時代には、この作品にまつわる興味深い伝説が知られていたようです。寛政十一年 この軸が掛けられ、斎座の際に文殊が「斎を喫す」(食事をするぞ)と申したので、「斎喫之文殊」とも称 したということが記されています。

二〇二一年一月十七日まで開催の「いのりの四季」展で展示いたしておりますので、ぜひ相国寺承天閣美 術館へ足をお運びください このように、本図は時代ごとに様々な伝説を付加されながら、相国寺で大切に受け継がれてきました。

## 永遠の安らぎ ― んのカウンセラー

## 株式ねね







社長吉田健次 会長坪田忠男



正月以外無休 営業時間/AM8:30~PM6:00(日曜日PM5:00まで)

本 社:〒603-8103

ョクゾ ヨイイシ 京都市北区小山北玄以町 24番地 電話(075)491-4114(代)

工 場:京都市北区上賀茂神山 389 番 24 電話(075)702-2440

御一報次第、遠近を問わず参上いたします。

